

| 放課後等デイサービス・児童発達支援 自己評価021年度 | はい | いいえ | どちらとも言えない | 意見 | 遊び/バークノアたまプラ |
|--|----|-----|-----------|----|--|
| 利用定員が訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 3 | 0 | 0 | | 改善に向けて |
| 職員の配置数は適切であるか | 2 | 0 | 0 | | 指定基準を満たした面積が確保されている |
| 事務所の設備について、バリアフリー化の配慮が適正になされているか | 3 | 0 | 0 | | |
| 業務改善を進めるためにPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 2 | 0 | 0 | | |
| 保護者など向け評価表を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか | 0 | 0 | 2 | | 保護者向けのニーズ調査を実施して、現在の支援体制の振り返りの機会を設ける |
| この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 0 | 1 | 0 | | 今回が初回となる |
| 第3者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 0 | 2 | 0 | | 法人規模での導入を検討 |
| 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 1 | 0 | 1 | | 全スタッフへの研修制度の周知を図る |
| アセスメントを適正に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 2 | 0 | 0 | | 現在用意していないが新人教育の一環で児童評価のバッテリーを用意している |
| 子どもの適応行動の状況を知るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 0 | 2 | 0 | | 現在用意していないが新人教育の一環で児童評価のバッテリーを用意している |
| 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 2 | 0 | 0 | | |
| 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 1 | 0 | 1 | | |
| 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 1 | 0 | 1 | | |
| 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 3 | 0 | 0 | | |
| 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 2 | 0 | 0 | | |
| 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有している | 0 | 1 | 1 | | 多様な送迎ニーズに応えるため夕方は送迎対応となっている。日中に振り返りの機会を作って対応している。 |
| 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 0 | 0 | 2 | | 業務日報や個別支援計画など必要な書類を作成しているが、必要な情報をスタッフが閲覧できる環境を整備する |
| 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し必要性を判断しているか | 2 | 0 | 0 | | |
| ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 1 | 1 | 0 | | 全スタッフがガイドラインに目を通す機会を作る |
| 障害児相談支援事業所のサード担当者会議にその子どもの状況に精通した最も相応しいものが参画している | 2 | 0 | 2 | | |
| 学校との情報共有(年間計画・行事予定などの交換、子どもの下校時刻の確認など)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 2 | 0 | 0 | | |
| 医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医などと連絡体制を整えているか | 2 | 0 | 0 | | |
| 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所などとの間で情報共有と相互理解に努めているか | 0 | 0 | 1 | | |
| 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所などへ移行する場合がございます。それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか | 0 | 0 | 0 | | |
| 児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 0 | 1 | 1 | | 他事業所連携を深めるべく、感染状況に応じた見学会や連絡会への参加を進める |
| 放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか | 1 | 1 | 1 | | 感染対策を講じた上でイベントなどの共有体験を企画する |
| (地域自立支援)協議会などへ積極的に参加しているか | 0 | 1 | 1 | | 周辺施設や地域、医療機関との連携を現在構築している段階 |
| 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 2 | 0 | 0 | | |
| 保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニングなどの支援を行っているか | 0 | 1 | 1 | | ペアレントトレーニングの目的から研修会への参加を進める |
| 運営規定、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明をおこなっているか | 2 | 0 | 0 | | |
| 保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 2 | 0 | 0 | | |
| 父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催するなどにより、保護者同士の連携を支援しているか | 0 | 1 | 1 | | 本年度よりニーズ調査を行い、適宜実施を検討する |
| 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 2 | 0 | 0 | | |
| 定期的に金銭などを発行し、活動概要や行事予定、連絡体制などの情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 2 | 0 | 0 | | |
| 個人情報に十分注意しているか | 2 | 0 | 0 | | |
| 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 3 | 0 | 0 | | |
| 事業所の行事に地域住民を招待するなど地域に開かれた事業運営をおこなっているか | 1 | 2 | 0 | | 感染対策を講じながら可能な限り地域活動から参加していく |
| 緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 1 | 0 | 2 | | |
| 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 3 | 0 | 0 | | |
| 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか | 1 | 1 | 0 | | 虐待防止のための研修会参加を進める |
| どのような場面にやむを得ず身体拘束を行なうかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 2 | 0 | 0 | | |
| 食物アレルギーのある子供について、意思の指示書に基づく対応がされているか | 0 | 1 | 1 | | アセスメントシートや個別資料には具体的に記載されるため、事業所内で見える化を図る |
| ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 2 | 0 | 0 | | |